

祝

『日野のたから』
近江日野産日野菜が
ジエイ
GI登録されました



「近江日野産日野菜」の 登録証授与

10月21日（金）、農林水産省で開
催された「近江日野産日野菜」の地
理的表示（GI）登録証授与式に堀
江町長、JAグリーン近江大林組合
長・日野菜生産部会の岡部会長、滋
賀県関係者などが出席しました。



農林水産省での登録証授与式に出席した
左から、岡部会長、大林組合長、藤木農水政務
官、堀江町長

「近江日野産日野菜」とは

約550年前（室町時代）、当
時の領主蒲生貞秀公が鎌掛の観音
堂に参詣した際に発見しました。
その菜を漬物にしたところ、味、
色ともに風雅であつたため、京の
公家に送り、当時の天皇にも献上
されました。おいしさに喜ばれた
天皇の命を受け、公家を通じて贈
られた和歌が今も残ります。

近江なる

ひもの里のさくら漬
これぞ小春の
しるしなるらん

以来、日野菜の漬物は「さくら
漬け」の名で親しまれるようにな
り、日野町で長く栽培される伝統
野菜となりました。

現在、「近江日野産日野菜」
は、深山口日野菜原種組合によつ
て原種が守られており、日野菜生
産部会の生産者がその原種を用い
て、栽培方法や出荷基準を守り生
産されています。

地理的表示（GI） 保護制度について

地理的表示（GI）保護制度と
は、産地が特定でき、品質などが
確立した農林水産物や食品など
で、その特性が産地と結び付いて
いる産品の名称表示のことです。
その名称は、国内だけでなくEU
（欧州連合）などの海外でも、知
的財産として保護されることにな
ります。

滋賀県では、近江牛（2017年）、
伊吹そば（2019年）、滋賀の地酒
（2022年）に次いで「近江日野菜
日野菜」が4例目となりました。

「近江日野産日野菜」の出荷

登録後の10月下旬、GIマーク
を付けた「近江日野産日野菜」が
JAグリーン近江から初出荷され
ました。現在、JAグリーン近江
の日野菜農産物加工施設では、生
産者から搬入された日野菜の集荷と
日野菜漬などの製造が最盛期を迎
えており、今後の販売拡大ならび
に生産拡大が期待されます。

日野菜の振興について

日野のたからである日野菜に対
する熱い思いをもった農家や地域
の方々とともに「近江日野産日野
菜」認証に向け、JAグリーン近
江や東近江農業農村振興事務所農
産普及課、町による6年におよぶ
取り組みが実を結び、念願のGI
認証となりました。

町民の皆さんにも広く知ってい
ただき、「近江日野産日野菜」の
振興について一層のご理解とご協
力をお願いします。



JAグリーン近江の出荷の様子（右）と
地理的表示（GI）認定マーク（左下）



小学校に木製品を 作製していただきました

11月21日（月）、日野町建築組合（とんぐまじや 頓宮正也支部長）の皆さんが、ボランティアで日野小学校にブックトラックと南比都佐小学校に面展台を新たに作製してくださいました。

日野町建築組合の皆さんは、職人の技をいかして小学校や幼稚園などにさまざまな木製品を作製いただいています。

ありがとうございます。



町村監査功労者表彰を受賞

町の代表監査委員である東源一郎監査委員（あずまげんいちろう 三十坪下）が長年の功績を認められ、全国町村監査委員協議会から町村監査功労者表彰を受けられました。

東監査委員は平成27年から多年にわたり監査業務に務められ、町財政の公正性や効率性のためにご尽力いただいています。

おめでとうございます。



元日野町消防団長に瑞宝単光章

吉澤郁一さん（よしざわいっいち 村井3区）が長年にわたり公共的な業務に従事し、他の模範となる功績をあげられた方に授与される瑞宝単光章を受章されました。

吉澤さんは、昭和57年に日野町消防団に入団、平成16年から団長に就任され、退団される平成24年まで、長きにわたり常に災害現場の第一線で町を守ってこられました。さらに、平成24年から令和3年までは、滋賀県消防協会日野支部長として、次世代育成や地域防災力向上に貢献されました。

おめでとうございます。



日野町消防団長に藍綬褒章

奥平英雄さん（おくへいゆうゆう 大窪3区）が公共的な業務に従事し、事務に尽力した方に授与される藍綬褒章を受章されました。

奥平さんは、平成3年に日野町消防団に入団、令和3年に消防団長に就任され、現在に至るまで、常に現場の第一線で災害から町を守ってこられています。「自分たちの町は自分たちで守る」という精神を大切にされ、団員の資質向上と育成に努めるなど、これまで地域防災力の向上に貢献されてきました。

おめでとうございます。

